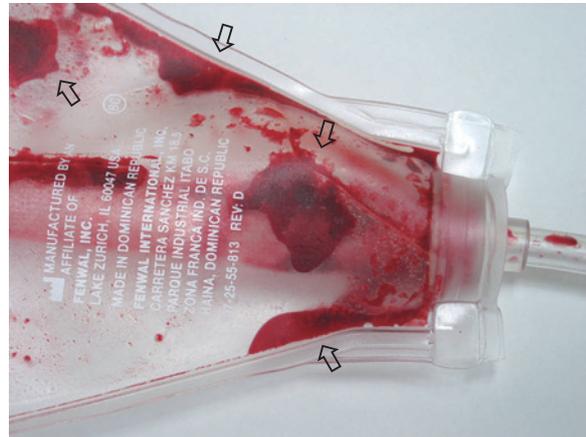


## 骨髓採取における骨髓血凝血塊の形成



藤原慎一郎<sup>1)</sup> 森 政樹<sup>1)</sup> 室井 一男<sup>2)</sup>

- 1) 自治医科大学附属病院血液科
- 2) 自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部

キーワード：骨髓採取，凝血塊

1 例目 34 歳男性. 採取バッグに生食 100ml とヘパリン (H) 9,000 単位を入れ, 穿刺針洗浄用容器 2 つに H を各々 1,500 単位入れた. 500ml 骨髓血採取時, 採取バッグに粗大な凝血塊を認めた(図). 凝血塊の病理検査は骨髓組織であった. 2 例目 36 歳男性. 採取バッグに生食 100ml と H 8,000 単位を入れ, 穿刺針洗浄用容器 2 つに H を各々 1,500 単位入れた. 100ml 骨髓血採取時, 採取バッグに粗大な凝血塊を認めた. 両例とも採取中

の手技, 採取後の凝固検査に顕著な異常なく HIT 抗体陰性であった. 両例とも採取直前に抗生剤の cefotiam が点滴された. cefotiam の骨髓血への移行は良好で, 濃度は末梢血より骨髓血で高値となる<sup>1)</sup>. cefotiam または他の薬剤の採取骨髓血中の高濃度と H の作用阻害との関係が示唆された. 抗生剤の予防投与は, 採取終了時から開始することが望ましい.

著者の COI 開示：本論文発表内容に関連して特に申告なし

文献：1) 熊野 修, 大嶋 進, 山口広明, 他：Cefotiam と Cefmenoxime の骨髓血及び骨組織への移行について. The Japanese Journal of Antibiotics, 37 : 309-317, 1984.

〔受付日：2014 年 9 月 1 日, 受理日：2014 年 10 月 14 日〕

## PRODUCTION OF BLOOD CLOT IN BONE MARROW HARVEST

*Shin-ichiro Fujiwara*<sup>1)</sup>, *Masaki Mori*<sup>1)</sup> and *Kazuo Muroi*<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>Division of Hematology, Department of Medicine, Jichi Medical University Hospital

<sup>2)</sup>Division of Cell Transplantation and Transfusion, Jichi Medical University Hospital

**Keywords:**

Bone marrow harvest, blood clot

---

©2015 The Japan Society of Transfusion Medicine and Cell Therapy

Journal Web Site: <http://www.jstmct.or.jp/jstmct/>